

## 建設防災委員会 実地視察報告

2026年6月16日に、建設防災委員会がマウンテンバイクフォレスト神戸を視察しました。

神戸はまちと山が近く、昔から登山が楽しまれてきました。神戸市は2023年に「神戸登山プロジェクト」を立ち上げ、登山環境のさらなる整備に努めてきました。

そのプロジェクトの一環として、森林植物園内の学習の森エリアに、マウンテンバイクコースが整備されました。2025年7月には初級コース、2026年3月には中級コース3つがオープンし、さらに現在は上級コースの整備にも着手しているところです。

視察では、それぞれのコースの見学をしました。初級コースは、初級といいながらも起伏やカーブなど、マウンテンバイクの楽しさを味わえる要素が散りばめられており、中級コースは、マウンテンバイクになじみがある方でも楽しめるような走りごたえのあるコースになっていると思いました。

コース見学の後には、実際に委員がマウンテンバイクに乗って初級コースを走行しました。森の木々の中をマウンテンバイクで駆け抜けていくのは、とても爽快で、委員の皆さんが楽しそうにマウンテンバイクを乗りこなす姿が印象的でした。

また、森林植物園では、昨年度まで入園料と駐車料金の受け取りを同じ場所で、対面で行っており、対応に時間を要し、繁忙期には、多くの車両が対向車線から右折入場するため、入場待ち車両による渋滞発生や見通しの悪さなどが課題となっていました。そこで、入園料の料金所と駐車料金ゲートをそれぞれ異なる場所に再配置し、また、入口と出口を入れ替えるなど、安全対策や利便性の向上を目的とした改修が今年4月に行われました。

完成した出入り口等を視察し、繁忙期における渋滞等の課題解消が期待できるものと感じました。



